

ブロック 1

課題 No. 11

Aさんの災難



複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意ください

生物学教室・物理学教室・放射線医学教室

Aさんは、病院で治療のため咽頭部にリニアック装置で外部から照射を受けました。Aさんを治療用のベッドに寝かせると技師さんは治療室を出て行って、Aさんは一人だけにされ、照射が行われました。

[抽出されると思われる事項]

- ・リニアック装置とは？ リニアックから何が照射されるのか？
 - 医学大辞典で調べると、電子線やX線の発生装置とわかる
 - 電子線とは？ X線とは？
 - 放射線？ 他の放射線は？
 - 放射線とは
 - 電子線, X線発生の仕組み、リニアックの仕組み
 - 放射線治療とは
- ・咽頭部の照射 →咽頭部とは
- ・外部から照射 →外から照射して咽頭部に達するのか？ →放射線の透過性
- ・咽頭部の治療 →咽頭部の病気？ 癌？
 - 放射線治療とはどのようなものか？
- ・なぜ一人にされるのか？
 - 放射線？ 放射線は危険？ 隣室なら安全なのか？
 - 放射線の透過性、性質
 - 放射線の生体への影響

Aさんは、治療計画では1日1回2.5Gyずつ全部で4回、合計10Gy照射される予定でした。ところが、誤って1回10Gy照射され、3回目の直前になってようやく誤りに気づき、照射が中止されました。Aさんが1回に照射された10Gyは、もし一度に全身に照射されていたならば、死亡する線量です。

平成16年5月に和歌山で実際に起った事件です。

[抽出されると思われる事項]

- ・ 2.5Gy、10Gyとは？
→放射線の単位
- ・ Aさんはどうなったか？
→この事件の詳細は？
→放射線の生体への影響
- ・ 10Gyの全身被曝で死ぬ
→放射線の生体への影響
- ・ 当初計画量の合計10Gyを治療で照射したとして、Aさんは死ぬことはないのか？
→放射線の生体への影響
→全身被曝と局所被曝
- ・ 全身被曝だと死ぬような量の放射線を治療に使っていいのか？
→放射線の医療利用の原則、安全な利用
- ・ どうしてこのようなミスが起こったのか？
→この事件の詳細は？ 医療事故？
- ・ このような医療事故をなくすには？
→医療事故をなくすための取り組み
- ・ 実際の事件とは？ 何が起こったのか？
→この事件の詳細は？ 医療事故？